

本部広報2014-062
2015年1月26日

JAFロードサービス隊員の使用済み制服をリサイクル、クルマの内装材などに生まれ変わりました。

JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 小栗 七生）は、2014年6月1日に全国のJAFロードサービス隊員の制服をリニューアルした際、それまでの使用済み旧制服をリサイクル処理しました。

使用済み制服は、株式会社ユニコ（代表取締役社長 小椋 豊樹）のマテリアルリサイクル「反毛処理」により、フェルトなど繊維資材として、自動車の内装部分などに再利用されます。全国約2400名のロードサービス隊員の制服は、車両約10,000台相当の資材となりました。

制服リニューアルにより、安全性を高める改良を行うとともに、資源の有効活用に努めました。JAFでは、こうしたリサイクル活動のほか、エコドライブの推進等を通じて環境保護に取り組んでいます。



集められた旧制服



細かく裁断され



産業資材や車の内装、床材などへ



反毛化されます。



高視認性に改良された新しい制服

このリリースへの問い合わせは以下までお願いします。

一般社団法人 日本自動車連盟 広報部

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912

E-Mail:koho@jaf.or.jp URL: <http://www.jaf.or.jp/>

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館